



H16.5.12 理事長特別講義

# 群馬パース学園短期大学 学園だより



学校法人 群馬パース学園  
〒377-0702  
吾妻郡高山村中山6859-251  
TEL 0279-63-3366(代)  
FAX 0279-63-3477

## 「群馬パース大学」の 開学意義

理事長  
樋口 建介



平成16年4月、「学校法人群馬パース学園寄附行為変更認可申請書」及び「群馬パース大学設置認可申請書」を文部科学省へ提出し、群馬パース看護短期大学開学以来の夢、「群馬パース大学」開学の第一歩を踏み出しました。法人追加申請、大学設置追加申請、教員審査、面接審査、現地調査と多方面からの審査を得て大学認可は11月中旬頃になると思いますが、認可までの道程は厳しさと『夢』が錯綜する日々でしょう。

ここで改めて大学建学の意義を述べたいと思います。

《本学の建学の意義は、地域社会の中で求められ続けてきた「質の高い保健医療サービス」の確立とその貢献にあります。地域に存する本学では「人間愛・命の尊厳と人間尊重とは何か」ということを共同生活を通して希求し、心身ともに調和のとれた有為な社会人を育成することを使命としたい。さらに、大学教育がいかに臨床の現場で活かされるかによって計られるべき教育・研究の価値を常に認識させしめ、専門職教育における臨床との連携を重視し、実践的能力、判断力涵養の重要性を本学において教授し、保健医療の深遠を深求せしめるものとしたい。》

このような建学の主旨を学則前文にも盛り込み「群馬パース大学」の申請を行った次第であります。

「群馬パース大学」認可の暁には、関係諸氏への感謝の気持ちを込めて、盛大なる「群馬パース大学開学記念式典」を挙行したいと心密かに計画を練っております。関係各位へ招待状が届けられますよう万全を期して準備を進めて参ります。今後とも皆様のご指導ご支援の程、よろしくお願ひ申し上げます。



こまくさ

# 式辞

## 平成16年度入学式より

学長 岡田了三

新入生および保護者の皆さん、おめでとうございます。式典にご参加いただいた、ご来賓の皆様本当に有難うございます。



恒例に従いまして、最初に群馬バース学園のバース(Paz)という名前の由来をお話します。バースというのは英語のピースにあたる、ポルトガル語の平和という意味でスペイン語でも同じですね。またPazを一字一字に分けますと、Pというのはペソン(Pessoa)、英語のパイソン、即ち個性に当たりますので、個性の尊重になります。2番目のaはアシ

ステンシア(assistencia)、英語のアシスタンスに当たり、互助を表します。3番目のzはゼロまたはゼロ(zeleo)、英語のジールで、熱意ですから、熱心に勉強することを意味します。この3語が本校の教育理念になっております。

これが何故ポルトガル語であるかと申しますと、ルイス・デ・アルメイダと言うポルトガルの修道士が発端です。日本の歴史書ではダルメイダと書いてある本もあり

ますが、これはデ・アルメイダの発音がダルメイダとなるので同じ人物です。アルメイダはポルトガルで医学の勉強をしてから東インド会社に入って貿易で財をなした後、23才で日本に渡来して1552年に平戸に上陸しました。ちょうどその頃スペインのフランシスコ・ザビエル神父が日本に来ておりました。アルメイダは感化されて修道士(イ

ルマン)になりました。当時、九州では大友宗麟(後にクリスチャン大名)が守護大名として君臨しておりました。アルメイダは自分のお金と宗麟からの援助を合わせて、板倉屋根の洋式病院を2棟造りまして、そこで南蛮医学を日本に初めて紹介しました。入院患者は16名、ア

ルメイダは外科が得意で、無料診療を行いました。その後彼は大学(コレジオオ即ちカレッジ)も作り、ラテン語を中心とした教育にも手を染めました。その時代の日本は戦国時代で、病院が出来たのは1555年ですが、1560年は織田信長の桶狭間の戦いに当たり、1582年が本能寺の変に当たります。信長はキリスト教を保護しましたので、本能寺の変の頃にザビエルが、イエズス会に入信した日本人は15万人に達したと報告しております。しかし信長が亡くなった後、豊臣秀吉が天下を取ると、ポルトガル・スペインは侵略が目的で来ているのではないかと疑って、キリスト教の禁令がたわけです。それが1957年、奇しくも大友宗麟が死亡した年に当たります。

アルメイダの医療は無料であっただけでなく、喘息の子供の痰が喉につまった時に子供の口に自分の口をつけて痰を吸い取ったという記録がございます。見学に来ていた日本の薬師がそれを見て非常に驚き、こういう医療があるんだと目がさめて、アルメイダに弟子入りをしたと言われております。やはり患者に対する「愛」、思い遣りというものが医療の中になければならない事をアルメイダは身をもって示したわけですね。ところが不幸なことに1586年に仏教徒

やキリスト教に反感をもつ人達の暴動が起きまして、アルメイダの病院もコレジオも火をつけられ燃えてしまいました。しかしアルメイダが日本に短い間でしたが、南蛮医学を紹介した印象が残りました。その後長崎の殉教、島原の乱と続き、平戸には隠れキリシタンが残りました。我々はこの事実を時を隔てて継承していきたい。そういうことがPazの名前の由来です。

ひるがえって今の医療事情をみますと、色々反省しなければならぬことが山積しております。西洋流医学の限界、高額な検査や薬づけの医療というものはもう先が見えております。これからはいろいろな形で東洋医学を含む癒しの医療をどんどん取り入れた、統合医療という形をとっていかざるを得ないと思われれます。

我々は色々な形で東洋医療、東洋流の漢方などの伝統を持っており、その上に明治以来急速に進歩した西洋流の医学を積み重ねてまいりました。それらを全部取り入れた形で癒しのある医療、愛のある治療をこれから皆さん方がやっていかなければなりません。看護学科3年、理学療法学科3年、地域医療専攻科1年、という短い時間ですが、ここで学ぶことは生涯学習の出発点であります。また統合医療は一人ではできません、

飽くまでチーム医療ですから、これから皆さんは学校の中でお互いに連帯感を持って学園の勉強と同時に社会生活に慣れる準備期間としての学生生活を送ることにあります。新入生の皆さん、決して時間を無駄にしないで高山村という自然に恵まれた良い環境の中で勉学に励んで、悔いのない充実した青春時代を送ることに努めて下さい。我々教職員は皆さんの今後の活躍を大いに期待しております。

PESSOÃ [個性] ASSISTENCIA [互助] ZELO [熱意]





義が受けられるようになりまし  
た。 本学高山キャンパスへの通学者

# 遠隔講義開始!

高崎キャンパス 双方向 高山キャンパス

4月23日より、毎週金曜日の講義(主に看護学科一年生対象)は、高山キャンパスと高崎キャンパスを高速インターネット専用回線で結び、同時に両方の校舎で同じ講

義の負担を軽減することを目的として開始されたシステムではありますが、学生寮に居住する学生は、山間部中心の勉強環境の気分転換に、週末の講義を都市部で受け、より一層学習効果を上げるための利用に役立てることもできます。また、高崎駅から徒歩五分という立地条件を利用し、広く一般(学生以外)の皆様にも高崎キャンパスを開放し、遠隔講義システムを利用した公開講座も開催する予定です。



来年度の四年制大学化に伴い、今後は学内だけでなく、他大学との連携にも同システムが活用されることになるでしょう。

## 『看護の日』 記念行事

5月12日はナイチンゲールの誕生日です。「看護の心を皆の心」を趣旨徹底しようと日本各地で記念行事が行われています。本学では、5月17日に「自己の看護観を見出す」をメインテーマとして第2回「看護の日」行事を実施し、講演と看護学生全員のグループワークを行いました。講演の演題は「看護とは」、講師は本学客員教授千田サダ子先生でした。グループワークでは実習病院の臨床指導者の助言も得て、自己の看護観確立を目標に学生実行委員会企画実行した「看護の日」行事は、それぞれの意義を見出し終了しました。また、千田サダ子客員教授より、講演終了後、本学図書館と臨床指導病院の「ほたか病院」に対して次の書籍が寄贈されました。

監修 千田サダ子



### 新任教員の紹介

看護学科



任看護学 助教授 吉岡 敏子



母性看護学 助教授 早川 有子



基礎看護学 講師 須藤 絹子



成人看護学 講師 板垣喜代子



看護学 助手 柴田 和恵



看護学 助手 古市 清美



看護学 助手 古藤みどり



看護学 助手 高柳きよみ

理学療法学科



理学療法学科 講師 古城 徹



理学療法学科 講師 富田 和秀



理学療法学科 助手 狩野日出子

### 新任事務職員の紹介



総務課長 多田 収



学務課 関崎 淳二



教務課 綿貫 佳美



総務課 佐藤ゆかり

### 退職者

教授 中垣 紀子

助手 中山かおり

講師 石沢 敦子

総務課長 宮田 善美 雄

講師 秋山 美加

平成15年度決算・平成16年度予算書について

(単位: 円)

用語説明

- ① 帰属収入  
当年度のすべての収入のうち、負債とならず純資産を増加させる原因となる収入。
- ② 消費収入  
帰属収入から基本金への組入額を控除した金額。
- ③ 基本金  
建物・教具等の教育活動に必要な資産を自己資金で取得した際に、それらと同額を取得年度の収入(帰属収入)から組入れた金額。
- ④ 消費支出  
学校法人が消費する資産または用益の対価で、純資産を減少させる支出。

	平成15年度 消費収支決算書	平成16年度 消費収支予算書		
消費収入の部	学生等納付金	498,744,000	学生等納付金	547,600,000
	手数料	11,891,100	手数料	9,932,000
	寄付金	207,343,873	寄付金	2,620,000
	補助金	66,037,574	補助金	56,950,000
	資産運用収入	6,806,383	資産運用収入	6,770,000
	資産売却差額	26,008,799	資産売却差額	0
	雑収入	730,720	雑収入	385,000
	帰属収入合計	817,562,449	帰属収入合計	624,257,000
	基本金組入額	△ 148,374,475	基本金組入額	△ 48,995,000
	消費収入計 (A)	669,187,974	消費収入計 (A)	575,262,000
消費支出の部	人件費	305,551,180	人件費	330,799,667
	教育研究費	133,968,914	教育研究費	153,040,000
	管理経費	106,310,835	管理経費	88,230,000
	借入金利息	488,455	借入金利息	0
	資産処分差額	33,594,941	資産処分差額	0
	予備費	0	予備費	500,000
	消費支出計 (B)	579,914,325	消費支出計 (B)	572,569,667
	当年度繰越消費収入超過額 ※ (A) - (B)	89,273,649	当年度繰越消費収入超過額 ※ (A) - (B)	2,692,333
	前年度繰越消費収入超過額	△ 84,746,309	前年度繰越消費収入超過額	4,527,340
	翌年度繰越消費収入超過額	4,527,340	翌年度繰越消費収入超過額	7,219,673

学友会コーナー  
みんなの声

成長しようと日々努力しています。現在は6月から始まる高山村で生まれた赤ちゃんの家庭訪問へ向けて、身体測定、調乳、離乳食の方法など学んでいるところです。また、先生方が、温かく、厳しく、何よりも熱意を持って授業してくださいいますので、看護学生であった以上に保健師という職業に魅力を感じるようになりました。一人一人が、これらの目標に向かい努力し、そしてこの1年という学園生活が充実したものになるように頑張っていきたいと思えます。

私達、地域看護学専攻科は、25名と少数のクラスです。入学からまだ2カ月ですが、親睦会などを行い仲を深めています。各々の個性を大切に、同じ目標を目指す者同士、時には意見をぶつけ合い、時には励まし合い「保健師として」だけでなく「人間として」



地域看護学専攻科  
1年  
新井 瑠美



理学療法学科  
2年  
松岡 修平



看護学科  
2年  
佐藤 美和

**CAMPUS CALENDER**  
学事日程  
＜平成16年度＞

- 4月 入学式・テイキャンブ、遠隔講義開始  
オリエンテーション、神戸賞授与式  
臨床実習(理学療法学科3年)
- 5月 看護実習(看護学科3年)  
臨床実習(理学療法学科3年)  
看護の日行事・スポーツ大会・理事長特別講義
- 6月 看護実習、臨床実習  
(看護学科3年・理学療法学科3年)  
家庭訪問(地域看護学専攻科)
- 7月 基礎看護実習(看護学科2年)
- 8月 夏季休暇、臨床実習(理学療法学科2・3年)
- 9月 前期定期試験、基礎看護実習(看護学科1年)  
市町村保健センター実習(地域看護学専攻科)
- 10月 県私学スポーツ大会、防災訓練  
在宅介護支援センター実習(地域看護学専攻科)  
学園祭
- 11月 県看護研究発表会・創立記念日・冬季休暇
- 1月 冬季休暇、補講集中講義
- 2月 後期定期試験、国家試験
- 3月 卒業式・春季休暇

**CAMPUS CALENDER**

この短大に入学して早一年が過ぎた。暗黒の浪人時代を経て、胸をなで下ろしながらこの地に足を踏み入れた頃が懐かしい。寮に住み、皆が同じ目標を持ち、毎日を仲間と共に過ごしてきた。今、改めて振り返ると、人間関係においても学習においても内容の濃い生活を送ってきたという印象だ。骨の名前が言える、筋の位置がわかる。それだけでも些細な達成感を覚える。濃密ゆえに苦しいときもあるが、大きな目標に向けて努力していきたい。

今年は自分にとっての「看護観」を確立させることを目標に、日々努力していきたいです。

宮城県出身の私にとって、親元を離れての寮生活も二年目に突入しました。私を支えてくれる多くの隣人のおかげで、充実した寮生活を送っています。

春を迎えました。二年では看護の専門分野を学んでいます。どの授業も内容が濃いので、毎日一生懸命勉強に励んでいます。



地域看護学専攻科

### 平成15年度卒業式 (H16.3.2)



看護学科



地域看護学専攻科

### 平成16年度入学式 (H16.4.5)



看護学科



理学療法学科



### スポーツ大会 (H16.5.22)



高山村フットサル大会優勝!!

## 編集後記

「都会には空がない 高山には空がある  
大きな空と緑が沢山ある  
雨の空日菜晴らしい天気の時なんともいえない緑」

緑のすきまに遠く残雪の山が薄く見えます。先日の理事会に出席頂いた理事の方々もこの素晴らしい緑に感動しておりました。特にこの季節の木々は素晴らしい私達も感動しております。

新入生の皆さん、この素晴らしい環境の中で大きな深呼吸をして、大いに勉学に動んで下さい。

本号では理事長の「群馬パース大学の簡学の意義」、学長から新入生の皆さんへの「祝辞」を特集させて頂きました。又、本号発行にご協力有難うございました。

今後も学園だより発行に皆様の忌憚のないご意見・ご感想をお待ち申し上げます。次回の学園だよりは11月を予定しております。

費さに向かう時期、健康には注意し良い日々を。

〒377-0702  
群馬県吾妻郡高山村中山6859-251  
TEL 0279-63-3366(代)  
FAX 0279-63-3477  
URL <http://www.paz.ac.jp/>  
E-mail [paz@paz.ac.jp](mailto:paz@paz.ac.jp)



### 看護の日 (H16.5.17)



4月より待望の  
売店オープン!!

